

マグローラー

船舶用

取扱説明書

《MR型》

- このたびは、当社製品マグローラーをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
- この取扱説明書には、正しく安全に御使用いただくための注意事項が記載されています。御使用になる前に必ず本書をお読みになり、使用方法を理解して下さい。（誤った使用方法是事故・怪我の原因となります。）
- 取扱説明書は大切に保管し、何時でも見られるようにしておいて下さい。

目 次

安全上の注意.....	1	使用後の注意.....	11
ご使用になる前に.....	3	保守・点検.....	12
各部の名称と仕様.....	6	故障と処理.....	13
使用方法.....	10	アフターサービスについて.....	14
		パーツリスト確認方法.....	裏表紙

安全上の注意

※ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また、安全にご使用いただくために、シンボルマークや標語を次のような内容で使わせてあります。

 **危険**：この表示はその警告に従わなかった場合、人が死亡又は重傷を負う可能性が高いと考えられる項目に使用します。

 **警告**：この表示はその警告に従わなかった場合、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される項目に使用します。

 **注意**：この表示はその警告に従わなかった場合、人がけがや火傷を負う可能性が考えられる項目に使用します。

いずれも安全に関する項目ですので、必ず守って下さい。

警告

- 本機は船舶用バッテリー揚網機です。船舶用途以外にはご使用頂けません。船舶用途以外に使用すると正しく動作せず、ケガをするおそれがあります。
- 修理技術者以外の方は絶対に分解したり修理・改造は行わないで下さい。異常動作をして、けがをする事があります。
- 機器運転中には、ロール部分には触れないで下さい。回転部によりけがをする恐れがあります。
- 機器の設置・取付けには、専門の技術が必要です。取付けはお買い上げの販売店に依頼して下さい。
- お手入れの際は必ず電源との接続をはずして下さい。又、濡れた手では行わないで下さい。感電やけがをする事があります。
- 機器の配線には安全の為、必ずブレーカーを取付けて下さい。容量は巻上荷重により変わりますので、仕様に記載されている、性能曲線・使用限度を参考の上、設定して下さい。
- 機器に幼児・子供が触れないよう、隔離措置をして安全な場所で運転して下さい。

注意

- 動かなくなったり、異常がある場合は事故防止のため、直ちに電源との接続をはずし、お買い求めの販売店に点検修理を御依頼下さい。そのまま使用されますと、感電や漏電、ショートによる火災の恐れがあります。
- 運転中は本体に衝撃を与えないで下さい。感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。
- 運転中に移動させないで下さい。けがの原因になります。
- 機器にはそれぞれ電圧が決まっています。(DC-12V またはDC-24V) 接続する電圧を確認した上、使用して下さい。
- 電源コードとバッテリーを接続をする時は、＋、－を間違えない様にして下さい。白色が⊕で、黒色が⊖です。
- 本機を使用する時は、エンジンをかけ、充電状態で使用して下さい。
- 根がかりの時はマグローラーが止まってしまいます。すみやかにロープをゆるめ、運転を止め、根を切ってから再度運転して下さい。破損やけがの原因になります。
- 運転中の変速操作は絶対にしないで下さい。破損やけがの原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないで下さい。又、重いものを載せたり、狭み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 能力以上の巻上げ作業はしないで下さい。過負荷となり、発熱・発火や故障の原因となります。
- 運転中は絶対に変速しないで下さい。けがや故障の原因になります。
- 絶対に水没させないで下さい。漏電や故障の原因になります。
- 長期間ご使用にならない時は必ず電源との接続をはずして下さい。絶縁劣化による感電や漏電の原因になります。



注意

本取扱説明書で示す重要な安全指示事項は起こりうる全ての状態を表しているものではありません。機器の安全性には十分気を配っておりますが、運転する方や保守をする方も安全に十分な注意、配慮をお願いします。

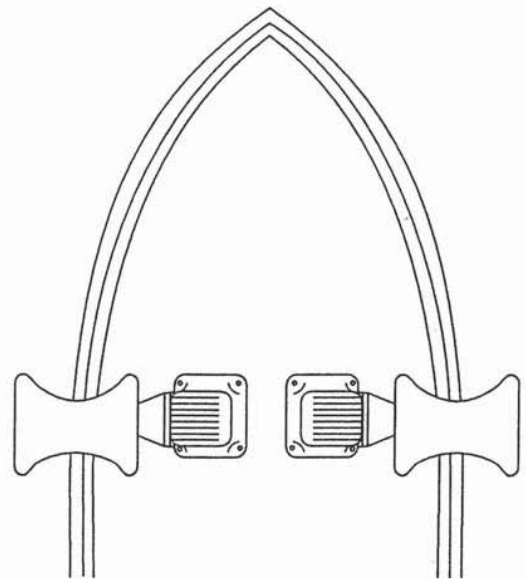
●ラベルのメンテナンス

- 機器には、銘板や警告・注意ラベルが貼付されています。銘板や警告・注意ラベルが見えにくくなった場合やはがれた場合にはお買い上げの販売店に注文し、貼りかえてください。

ご使用になる前に

1. 製品には銘板が貼付されているので、型式・電圧等に間違いはないか確認をして下さい。特に電圧が異なりますと、故障の原因になります。
2. 据え付けを行なう時は、ベースの4カ所の穴をM12のボルトでしっかりと取付けて下さい。

- 標準品では左舷に取付ける様になっています。右舷に取付ける場合はスイッチボックスの向きを変えて使用して下さい。

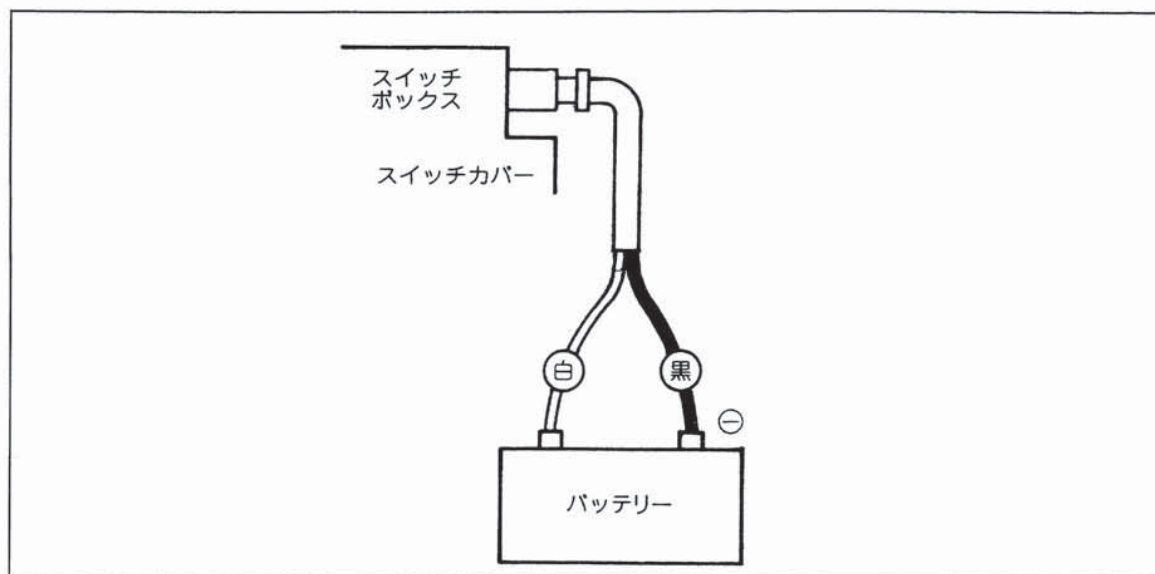


標準品では左舷に
取付けるようにな
っています。

3. マグローラーは、ノイズの出にくいモーターを使用しております。通常、ロラン、魚群探知機、等電子漁労機の使用時間帯とはずれておりますが、万一電子漁労機にノイズが入る様でしたら電源は別系統にして下さい。
4. 電源は、DC-24V又はDC-12Vです。バッテリーの容量は下表を参考にして下さい。但し、この資料はバッテリーとマグローラーのみの関係を示すもので、発電機、他の負荷と云った要素は含まれませんので、バッテリーの選定は販売店の方に御相談下さい。

	250W24Vタイプ	400W, 24, 12Vタイプ
短時間負荷 (60分程度)	30Ah/10HR×2	45Ah/10HR×2
長時間負荷 (180分程度)	90Ah/10HR×2	170Ah/10HR×2

5. 配線は、白色が⊕、黒色が⊖です。間違いのない様お願いします。



⚠ 注意 ⊕、⊖を逆に接続されますと、感電や故障の原因になります。

6. 電源コードを延長される場合は、 8 mm^2 以上のものを使用し、長さは10m以内として下さい。記載以外のものを使用しますと、電圧降下により、発熱や故障の原因となります。

⚠ 注意 接続部分は水・海水等がかからない様にして下さい。

7. 機器の配線には安全の為、必ずブレーカーを取付けて下さい。容量は巻上荷重により変わりますので、仕様に記載されている、性能曲線・使用限度を参考の上、設定して下さい。ブレーカーは中速遮断形をおすすめします。

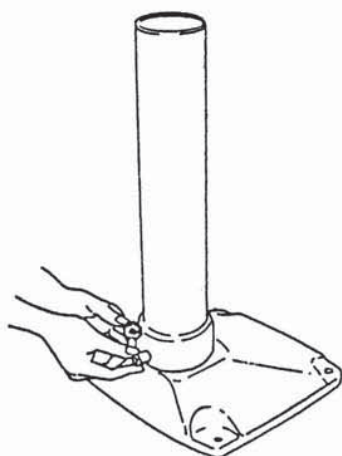
8. 絶対に水没させないで下さい。漏電や故障の原因になります。

組立方

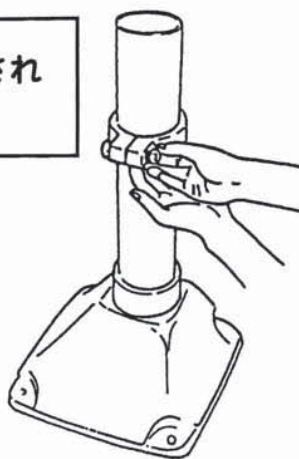
①

ベースに支柱を差し込み
ボルトとナットで締つけ
る。

⚠ 注意 ベースが固定され
ている事を確認して下さい。

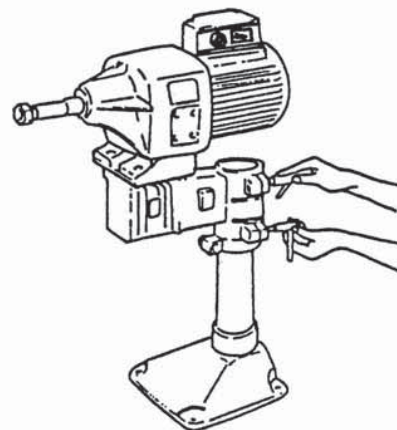


②



支柱に固定リングを好み
の高さに合わせ差し込み
ボルトとナットで締つけ
る。

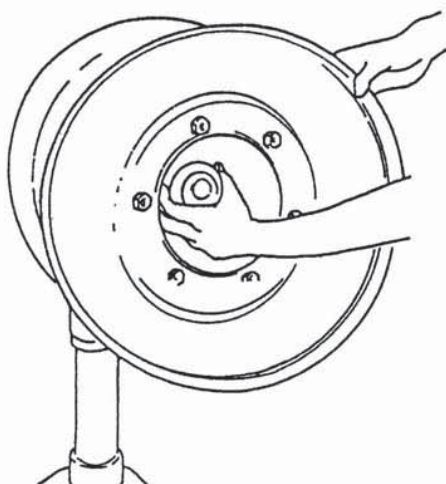
③



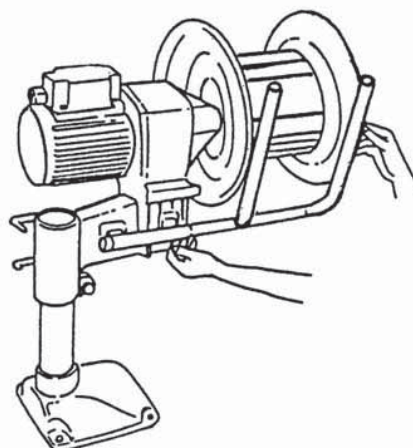
本体を固定リングの所ま
で支柱に差し込みハンド
ル2つを取り付けて締め
る。

④

ローラーをシャフトに差
し込みナットとサラバネ
座金で締める。

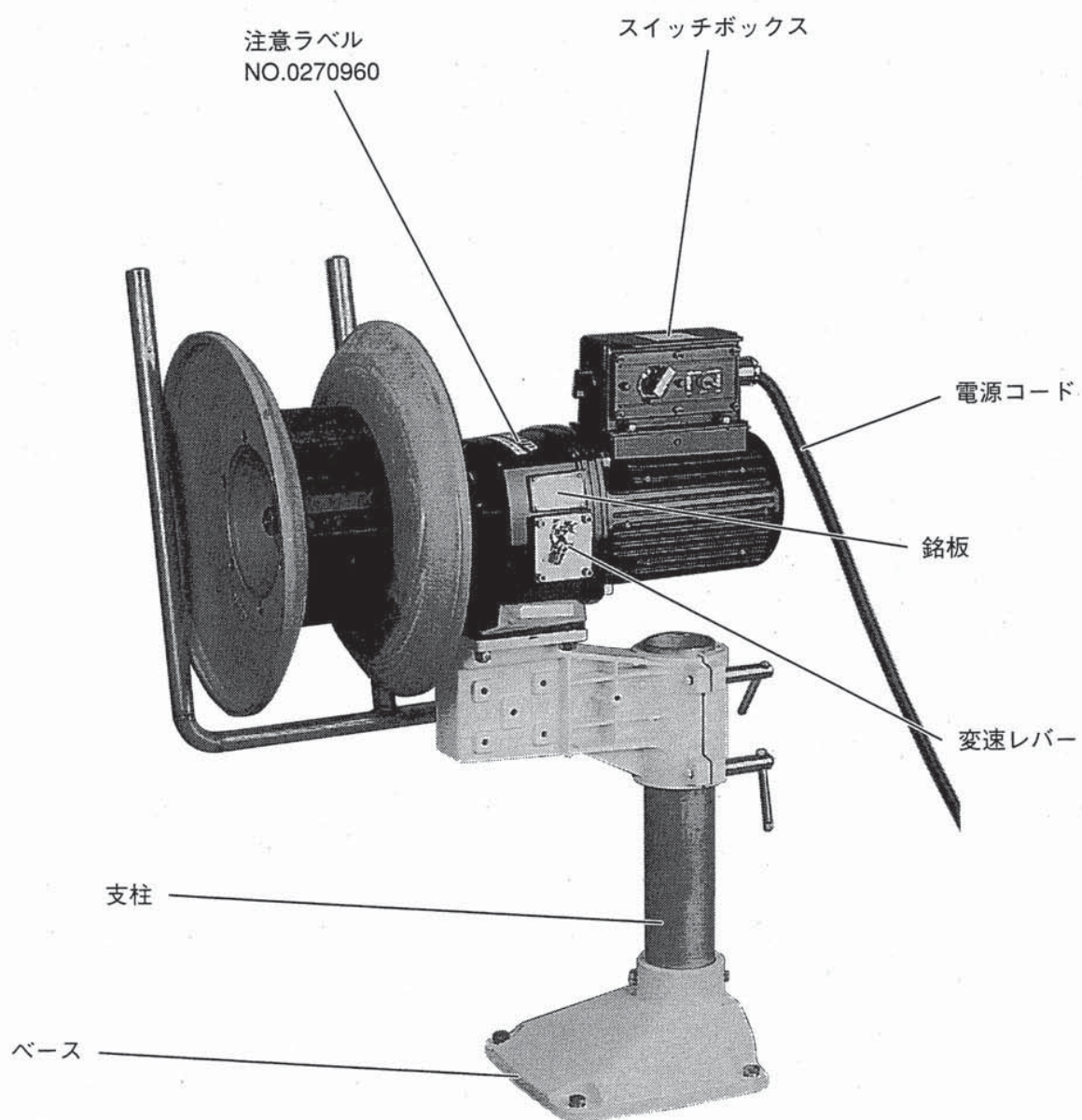


⑤



アバガイドを据え付け台
に植込ボルトとナットで
取り付け、アバをアバガ
イドに差し込み六角ボル
トで締める。

各部の名称と仕様



仕 様

〈マグローラー本体〉

機 種	MR-2512	MRH-2512	MR-4024	MRH-4024	
電 圧	DC-12V		DC-24V		
電 流	30A		25A		
モーター出力	250W		400W		
定 格	1h/30A		1h/25A		
ローラー 回転数	20～30rpm(無負荷時変速レバー20rpmセット)				
	40～60rpm(無負荷時変速レバー40rpmセット)				
巻上能力 (手ぐり)	最大	250kg (20rpmセット時) 最大連続使用時間2分間	900kg (20rpmセット時) 最大連続使用時間2分間		
		125kg (40rpmセット時) 最大連続使用時間2分間	350kg (40rpmセット時) 最大連続使用時間2分間		
	定格	80kg (20rpmセット時) 最大連続使用時間1時間	350kg (20rpmセット時) 最大連続使用時間1時間		
		40kg (40rpmセット時) 最大連続使用時間1時間	100kg (40rpmセット時) 最大連続使用時間1時間		
巻 上 速 度 (100kg荷重時)		12m/min (20rpmセット時) 22m/min (40rpmセット時)		16m/min (20rpmセット時) 30m/min (40rpmセット時)	
本 体 重 量		36kg	27kg	38kg	29kg

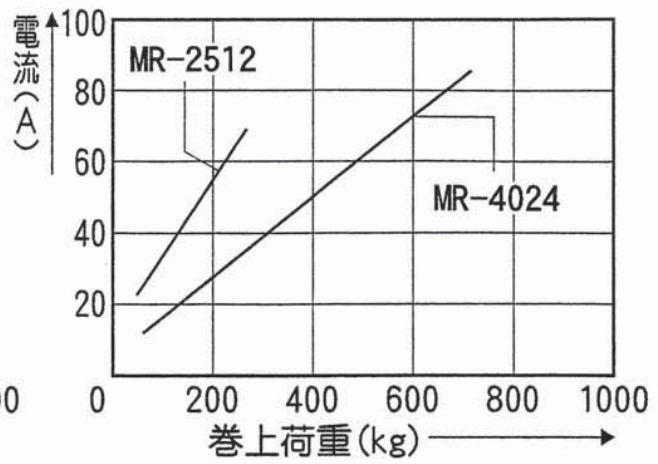
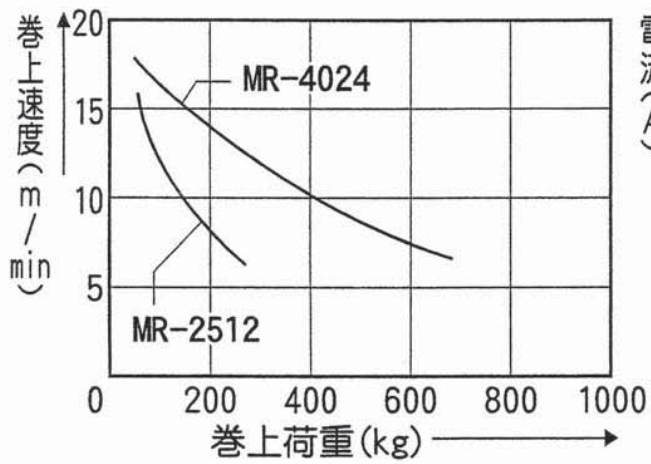
*改良の為、予告なく仕様を変更する事があります。

*MRH タイプはMRタイプと同型ですが、据え付台、支柱、ベース等がついていません。

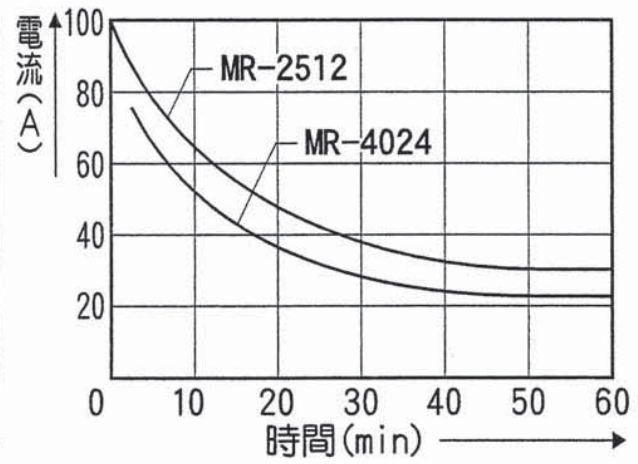
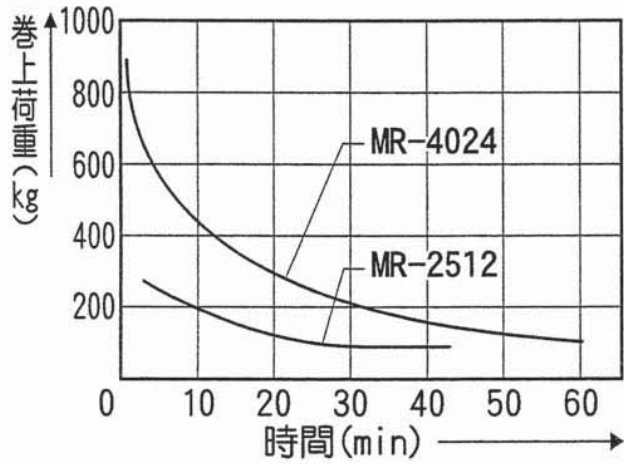
〈ローラー〉

	MR-120	MR-240	MR-360
正味重量	11.5kg	13.5kg	15.5kg

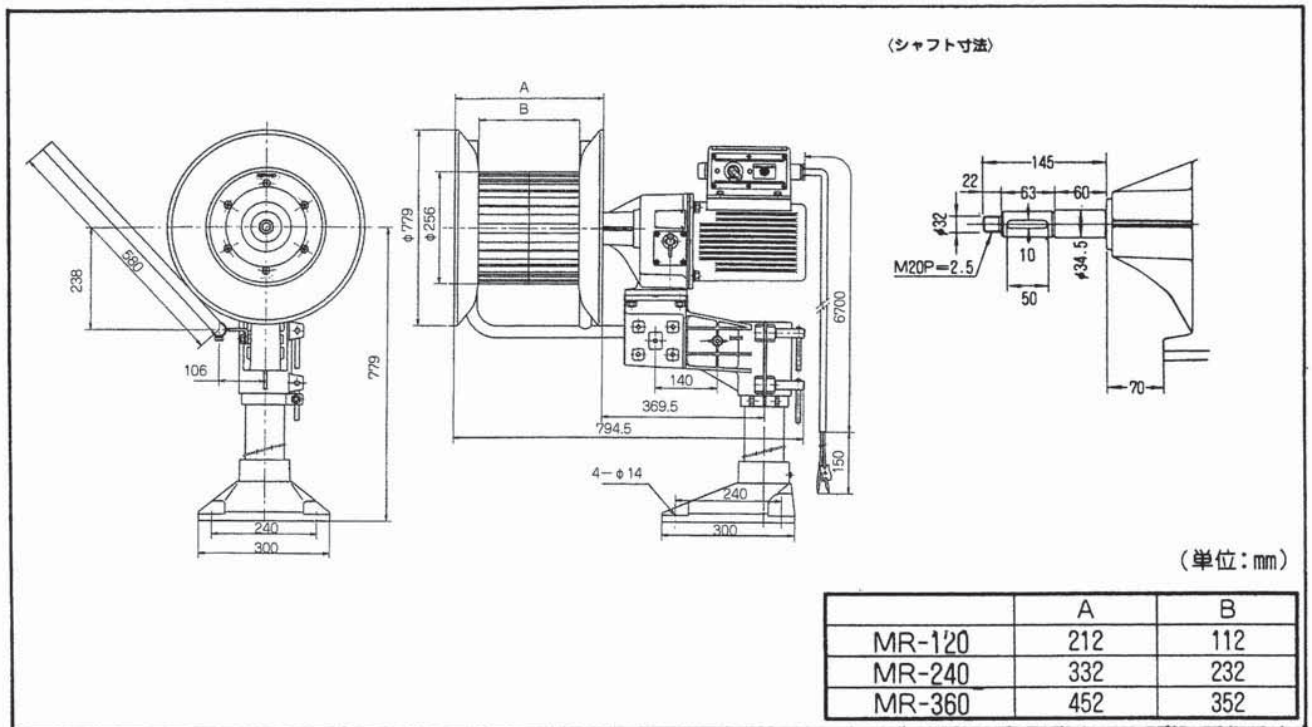
■性能曲線<20r.p.mセット時>



■使用限度<20r.p.mセット時>



外形寸法図



使用 方 法

1. すえ付け、配線が終わりましたら、スイッチを入れる前に次の点を確認して下さい。

① プレーカーは適正なものが使われているか。

② 配線に間違いはないか。

⊕は白色、⊖は黒色

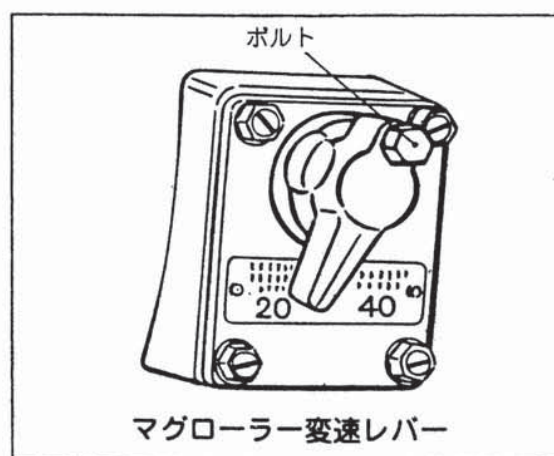
③ すえ付けは確実か。

2. 点検が済みましたら、スイッチを入れて運転します。

① 変 速

変速レバーを操作する事により、低速・高速の切り換えが出来ます。変速レバーが低速と高速の中間の位置がニュートラル（中立）で、モーターのギヤーとローラーのギヤは噛み合っていない。この状態ではローラーは手で自由に回転します。ニュートラルの位置から変速する場合、スイッチがOFF でボルトがゆるんでいる事を確認して下さい。ローラーを少しずつ回転させながら、変速レバーを操作し、ギヤーと噛み合う位置を探して下さい。

操作後はボルトを締めて下さい。



注意 運転中は絶対に変速しないで下さい。けがや故障の原因になります。

② 回 転

スイッチボックスにあるスイッチを右に倒すと右回転、左に倒すと左回転になります。(回転方向はシャフト側から見た方向です。)

速度は時計方向に回すと増加、反時計方向に回すと減少します。



※変速レバーがニュートラルだと回転しません。

③ まず無負荷で運転して下さい。異常な音がしないか確認しましょう。(運転し始め、特に寒い季節はマグローラーの内部からパチ、パチと云う音が聞こえますが、これはグリースのねばつきによる音で心配はありません。)

次に少しずつ、運転して下さい。

この時、延長コード、結線部分に手を触れ、必要以上に熱をもっていないか調べます。

3. ここまでで問題がなければ巻き上げを始めて下さい。

使用後の注意

1. 使用後は本体に必ず本体カバーをして下さい。
2. 長期間ご使用にならない時は必ず電源との接続をはずして下さい。絶縁劣化による感電や漏電の原因になります。

保 守 ・ 点 検

1. ギヤカバー内部のギヤ一部には潤滑を行なう為のグリースが入っています。定期的に点検をしていただき、注油・交換をして下さい。
グリースは三菱マルチパーパスEP 1 号又は同等品を使用して下さい。
2. 長期間使用しない時は、本体に必ず本体カバーをして下さい。

故障と処理

故障内容	原因	対策
モーターが回らない	ブレーカーが作動	
	配線の不良	配線チェック
	モーター結線のミス	結線チェック
	モーターが焼損	点検・修理
	電磁ブレーキ(ブレーキ付のみ)	点検・修理
モーターが回るが	変速がニュートラルになっている	ギアーを確実に入れる
ローラーが回らない	ギアーの破損	修理
ローラーは回るが 回転力が弱い	バッテリーの電圧低下又は	バッテリー充電
	容量不足	バッテリー充電
	配線の電圧降下	配線を太く、短くする
	電圧が違う	正しい電圧に設定する
	巻上荷重が大きい	荷重を少なくする
異常音がする	ギアーの破損	修理
	海水侵入による錆付	修理
	ベアリングの摩耗	修理
	モーターの故障	修理



注意

ご自分で分解・修理は、絶対にしないで下さい。点検・修理は販売店又は最寄りの弊社サービス工場へ御依頼下さい。

アフターサービスについて

KOSHIN

保 証 書

持込修理

保証期間 1 年間
(お買い上げ日より)

機 種	MR型(マグローラー)		※ お買い上げ日	年 月 日
お 客 様	※ お名前	様	※ 販 売 店	住 所 〒
	※ ご住所	〒 電話 ()		店 名 電話 ()

※に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、下記記載内容で無料修理をお約束するものです。

保証期間経過後の修理などについて、ご不明の場合は、販売店にお問い合わせください。

株式 会社 **工進**

京都府長岡京市神足上八ノ坪12

保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本記載内容にもとずき無料修理いたします。お買い上げ日から保証期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただきお買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。

〈イ〉使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

〈ロ〉お買い上げ後の落下、輸送などによる故障または損傷。

〈ハ〉火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害などによる故障または損傷。

〈ニ〉本書のご提示がない場合。

〈ホ〉本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

〈ヘ〉消耗品は有料修理となります。

(Oリング・オイルシール・潤滑油・各種パッキン)

〈ト〉船舶以外に搭載された場合に生ずる故障または損傷。

2. 本書は再発行いたしませんので大切に保存してください。

3. この商品は持込修理に限らせていただきます。出張修理はいたしません。

4. 本書は日本国内についてののみ有効です。

修理メモ

パーツリスト確認方法

工進製品は全てホームページ上で価格が閲覧できるようになっています。

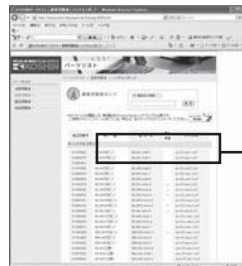
<http://www.koshin-ltd.co.jp>

※画像はイメージです

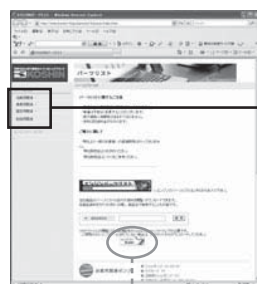


1 トップページの『パーツリスト』バナーをクリック。

Click!



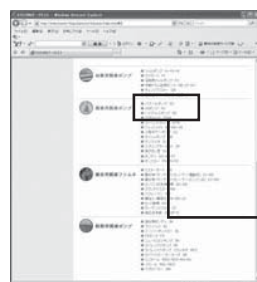
4 使用している製品の型式を探し、ファイル名をクリック。



2 使用している分野をクリック、または画面を下へスクロール。

Click!

機 種	型 式 名	廃止 機種	ファイル名
KR-25(ロビン)	SE-25L-AAB-1		se-25l-aab-1.pdf
KR-25S(ロビン)	SE-25L-AAG-1		se-25l-aag-1.pdf
KR-25E(ロビン)	SE-25E-AAG-0		se-25e-aag-0.pdf



パーツリストを閲覧するには、Adobe Readerソフトウェアが必要です。ご使用のPCにインストールされていない場合は、ダウンロードしてください。

3 使用している製品をクリック。

Click!



5 必要なパーツの部品コード、部品名、価格などを確認。

型式名 SE-25L-AAB-1 (KR-25) (011979804)			
No.	部品コード	部 品 名	
1	011332903	SE-25X 4"ポンプ	
2	011499201	SE-25LGR 7"ポンプ	
3	011252803	SEG-25 満巻室	

※価格は予告なく変更することがございます。

ご注文時のお願い

部品コード(7～9桁)と、部品名、必要な個数を正しくご記入ください。

お問い合わせは…

お問い合わせの際は、機種・お買い上げ年月日・故障状況などをお知らせください。

製品の修理(見積もり含む)、製品・パーツの販売についてのお問い合わせは
購入店またはお近くの弊社製品お取扱い店にご相談ください。

製品の取扱方法についてのお問い合わせは

Eメール pump@koshin-ltd.co.jp

電話 ☎ **0120-075-540** キョウトのコーシン 平日 9:00～12:00、13:00～17:00
土曜 9:00～12:00

※年末年始・夏期休暇等・日祝日を除く
※受付時間に変更がある場合は、弊社ホームページにてご案内させていただきます。

KOSHIN 株式会社 **工進**

<http://www.koshin-ltd.co.jp>

〒617-8511 京都府長岡京市神足上八ノ坪12

改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。